

月刊

ENGO

8月号

2012年8月1日

カトリック大阪大司教区ENGOプロジェクト

発行責任者：松村繁彦

連絡先：TEL：090-5258-5704

(平日18時～21時)

FAX：06-7494-9845

e-mail: engo@osaka.catholic.jp

### \*大船渡ベース体験記\*

(活動報告より抜粋/吹田教会 C.M.)

大船渡ベースに来たボランティアの皆さんは、最初硬い表情をしていた人も次第に肩の力が抜け、笑顔で、また来たいと帰っていかれます。このように大船渡ベースは、ボランティア自身が癒され活力を得られる場となっていました。各人のありのままを受け入れられ、それぞれができることをし、足りない部分は補い合う雰囲気があります。何かを強制されることはなく、全て自発的な行為となっている中、スタッフやボランティアの行動から自然と気づかされるが多かったと思います。ベースとして宗教色は出さないけれど、皆が同じ方向に向かおうとしていることに親しさとまとまりが感じられました。

夕方の分かち合いの時間がとても有意義でした。計画通りに事が運ばないこともありましたが、ハプニングが別の出会いをもたらすなど、起こった全てのことが偶然ではなく意味を持つように感じられました。

被災地のニーズは絶えず変化しており、その中で改めてボランティアの位置づけや方向付け（何をするのか、何ができるのか）を常に考えることは難しいと思いますが、被災地のニーズやベースの方針についてももっと聞いたり話し合ったりする場

が今後もっとできれば、さらに良い時間になるのだろうと感じました。



(大船渡ベースでのミニ音楽会の様子)

演奏する機会があるかどうかわからないまま楽器を持って行きましたが、ベースに電子ピアノがあり、ピアノを演奏するシスターや他の楽器を演奏するボランティアさんと滞在が重なったことは幸運でした。訪問施設で演奏した他、ベースで夕食後に数度ミニコンサートを開催して皆で歌を歌って楽しみ、よい時間を共有できました。

### \*寄贈 DVD 上映会\*

(大船渡ベーススタッフ 深堀崇)

7月16日の海の日に、大船渡ベースにてDVD映画上映会が開催され、被災地の方々を始め近隣の人々やボランティアが少数ながらも共に映画を見ながらお茶を片手に楽しいひと時を過ごしました。

このDVD映画上映にあたり、E  
NGOプロジェクトで呼びかけさせ  
ていただいたDVD収集や募金での  
購入でこの映画上映が実現しました。

今回は「男はつらいよ」の寅さん  
シリーズからの懐かしい一作品。

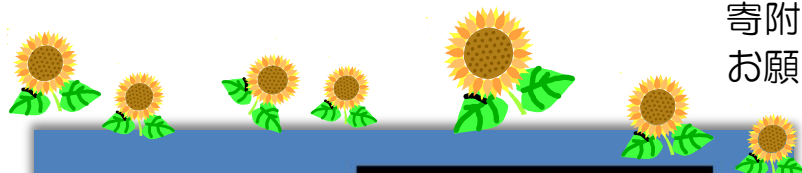
見に来られた方からは、「久しぶり  
に映画を見られて楽しかった」「普段  
楽しみがないので、よかった」「今後  
も、定期的に見に来たい」など、被  
災地での娯楽が少なく、また年配者  
向けの娯楽施設も特にないために、  
良い場を提供することができました。  
今後は年配者だけにとどまらず、子  
どものためにも対応できるよう準備  
を進めてまいります。



(映画終了時に感想を述べ合う一幕)

### \*お知らせとお願い\*

大船渡ベースでの映画鑑賞会のた  
め、DVD を引き続き集めています。  
もしみなさまのお家に眠っている映  
画やドラマの DVD がございましたら、  
ぜひ ENGO プロジェクトまでご  
寄附または連絡を下さい。よろしく  
お願いいたします。



## ENGO プロジェクトの パネルの貸出し

### 「被災地で撮った写真パネル」

2012 年度に入り、各地域・各教会やブロックにおいて東日本大震災の被災  
地学習・復興支援のための準備会などが頻繁に行われてきました。特にこの夏  
には、平和旬間の機会に多くの処がこの問題を取り上げ、共感共有を得ること  
ができたと感じます。ENGO プロジェクト&カリタスジャパン作成によるポス  
ターのパネル貸出し情報も広がり、多くの会場で視覚に訴える情報として使わ  
れました。B4 版で 28 枚のパネルはその被災地を忘れないために一役買い、  
現在では同じものが 2 セット用意されて学校や教会で有意義に使われています。  
今後もいくつかの地区や学校から展示の貸し出しの声も上がっており、スタッ  
フ一同改めて作成してみても良かったと感じています。今後も各場で活用して  
いただき、現地にいけなくてもその場の雰囲気の一部でも届けられたらと思  
います。どうぞお気軽にお声掛けください、皆様の被災地に対する思いが  
つながり続けられればと願っています。

#### \*貸出し準備情報\*

発行元：ENGO プロジェクト 協力：カリタスジャパン 作成日：2012 年 5 月 25 日  
問い合わせ・申込先： ENGO 事務局  
TEL：090-5258-5704 (平日 18 時~21 時)  
FAX：06-7494-9845  
e-mail：engo@osaka.catholic.jp  
送 料：貸出 → ENGO 負担、返却 → 借主側負担  
貸出期間：最大 2 週間まで  
展示方法：立てかけタイプ (押しピン不可・紐なし・写真立無)  
裏面両面テープなどは OK (その場合には丁寧に貼ってください。)



カトリック大阪大司教区  
ENGO プロジェクト

発行日  
2012 年 7 月 1 日

コピーや  
海賊版など  
は不可!



### \*パネルの貸出し\*

被災地で撮った写真のパネルを貸  
出しています。

個々のグループで勉強会などを行  
うときに必要でしたらお気軽にお申  
し出ください。数に限りがありますが、  
お貸しいたします。

(B4 版 28 枚セット)

パネル貸出しについての詳細は  
ENGO プロジェクトにお問合せい  
ただくか、大阪教区のホームページ  
をご覧ください。写真のイメージや、  
貸し出しの手続き等が確認するこ  
とができます。

<http://www.osaka.catholic.jp/>  
(左は HP 掲載のイメージ案内)

## \*ENGO プロジェクト収支報告\*

2011年度は仙台サポートセンターのボランティア各ベースを始め、大阪教会管区の大船渡ボランティアベース「いこいの家」、また大阪の地での各種ボランティアや講演会、映画上映など啓蒙活動、長期ボランティアへの補助金として、皆様の支援金が大きな支えとなりました。引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、寄付者・協力者のお名前は紙面上の関係で割愛させていただきますが、多くの小教区、修道会、カトリック学校、カトリック施設、個人の方など多くの方々のご協力を得られましたことをご報告申し上げ、ここに心より御礼申し上げます。

ENGO プロジェクト代表 松村繁彦

### カトリック大阪大司教区 ENGO プロジェクト 2011年度 収支報告書 (2011年4月～2012年3月)

#### 【収入の部】

(単位：円)

摘	要	金額
献 金	教会関係	7,804,582
	修道会・諸団体	3,111,266
	個人	1,389,000
収入合計		12,304,848

#### 【支出の部】

摘	要	金額
長期ボランティア派遣 給付金	1回5万円×22回(実人数16名)	1,100,000
フォトクリーン活動		125,947
クリスマスツリー作成活動		246,927
大船渡プロジェクト支援	地の森いこいの家 開設 備品他	3,085,895
	車両購入支援	1,348,000
	お米券 (3.11 追悼ミサ献金)	237,243
	その他	379,932
小 計		5,051,070
スタッフ人件費・旅費交通費		962,685
会議費その他		54,746
合 計		7,541,375
次期繰越金		4,763,473
支出合計		12,304,848